

# 連合徳島ユースターNEWS



(2024年度 第1号)

7月となり梅雨も明けてから、今年も急激に気温が上がってきました。コロナも第5類に移行されたものの、身の回りでも感染者は増加しており、徳島県でも現在の注意喚起メッセージは「警戒」となっております。ちょうど暑さでバテたところで感染してしまわないように、みなさん体調管理に気を付けて、水分補給と十分な休息をとりながら仕事や様々な活動に取り組んでいきましょう。

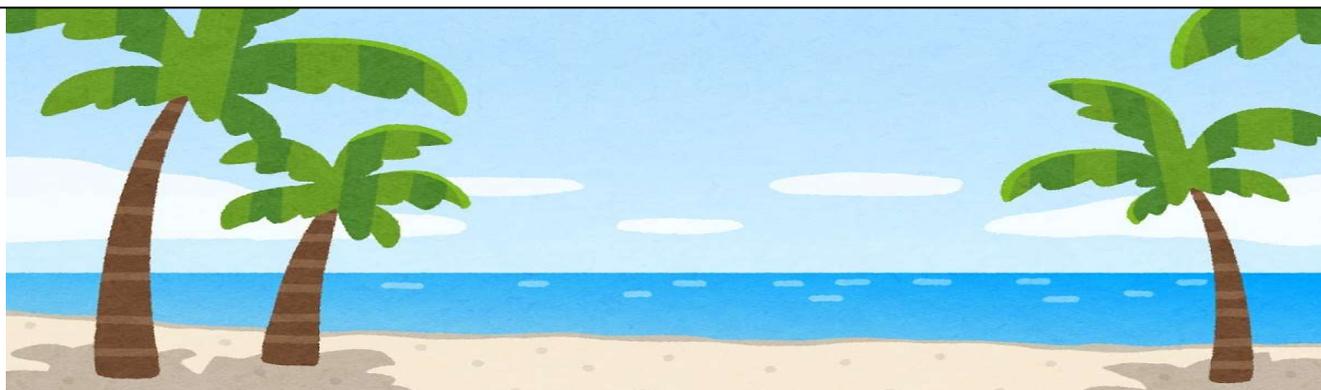
さて、前回総会特別号の発行から、少し間が空きましたが、ユースターNEWS2024年度第1号を発行させていただきます。

今号では、新体制が始動してから6月までの主な活動について簡単に報告させていただきます。

また、その中でもトピックスとして3月16日に開催の「春季学習研修会」の研修レポートを掲載しております。今ちょうど我々が直面している問題についての充実したねい用の研修となっておりますので、ぜひご一読ください。

## 【経過報告】

- ①「2023年生活困窮者越年支援」の協力（2023年12月29日）
  - 同活動に青年委員会より1名が参加しました。
- ②「青年委員会 第1回幹事会」（2024年1月11日）
  - 新メンバーでの最初の幹事会ということで9名の青年委員に参加いただき、2024年度の活動の目的や活動体制、年間活動計画について確認を行いました。また、春季学習研修会の内容について議論を行い、2024年問題について講演いただくことを決定しました。
  - そのほか、青年委員会顧問の取り扱いや女性委員会との統合についてなど執行委員会での指摘内容についても議論を行っております。
- ③「第44回 部落解放・人権徳島地方研究集会」（2024年2月8日9日）
  - アスティとくしまにて、開催されました。青年委員会からは3名が司会対応、受付対応等の任務を担当いたしました。
- ④「青年委員会 第2回幹事会」（2024年2月14日）
  - 本幹事会においては3月4日に開催されるイベントの対応の確認を行いました。
- ⑤「2024 春闘総決起集会」アピール文の読み上げ（2024年3月4日）
  - 徳島グランヴィアホテルで開催されました。青年委員長が集会に参加し、アピール文の読み上げを実施しました。
- ⑥「2024 春季学習研修会」（2024年3月16日）
  - 2024年問題をテーマに連合本部の松永氏を講師に招き講演いただきました。レポートは別掲いたしますが、多数のご参加ありがとうございました。
- ⑦「未来のわたし」絵画コンクール 表彰式（2024年3月17日）
  - 上記の会に青年委員が2名参加し、駐車場の案内など協力を行いました。
- ⑧「第95回 徳島中央メーデー」（2024年5月1日）
  - 例年通り、新町川公園においてメーデーが開催されました。本来であれば行進のシュプレヒコールを担当する予定でしたが、あいにくの空模様で行進は中止になりました。



## 【2024年度 春季学習研修会レポート】

2024年3月16日に労働福祉会館において青年委員会の2024年度春季学習研修会が開催されました。

「2024年問題」による労働者への影響という題で連合本部の松永様に1時間半ほどに渡り質疑応答やクイズを交えるかたちで楽しく、そして興味深い講演をいただきました。

講演の内容としては主に3つのセクションでの運びとなり、1つ目のセクションでは「2024年問題」の概要、2つ目のセクションでは「2024年問題」の主眼となる3業界（物流、医師、建設）の現状、3つ目のセクションでは「2024年問題」の主眼となる3業界の時間外労働規制の詳しい内容や改善への取り組みを紹介していただいた。

1つ目のセクションでは3業界ともに労働時間が規制されることにより人手不足の影響をまろに受け、私たちの消費者側にも多大なる影響を及ぼすことを紹介していただいた。

2つ目のセクションについては、まず3業界ともに人手不足ということ、物流業界においては固定給の割合が低いこと、医師業界においては時間外・休日労働数が過労死ライン（年960時間超の勤務医の割合が全体の2割にも達しており、尚且つ今後高齢化により医療のニーズの増加がも込まれてしまっていること、建設業界においては外勤の方の所定外労働が多く、また業界全体での高齢化が深刻な問題として取り上げられているのが特徴的であった

3つ目のセクションでは改善等に向けて産官民での取り組み、また、連合も意見交換や会議等を通じて取り組みを行なっていることを紹介していただいた。

その後も質疑応答において、直接その業務を行っている参加者から物流部門の実情や今後についての話もあり、より身近な問題として感じることができました。また、直接「2024年問題」自体に影響のない職種においても、今回の学習研修会を通して社会全体に与えられる影響があることを理解し、全く関係のない話ではないことを理解できたと思います。

以下に、同会のアンケートで得られた意見などをいくつか紹介したいと思います。

### 【2024年度 春季学習研修会 アンケート感想抜粋】

- ・物流・医師・建設業の実態を知り、使用する側も考えていかなければならないと思った。無駄な待ち時間や再配達などをなくさなければいけないと思った。【自動車総連】
- ・これまで自治労以外の産別の細かな実態を知らなかったので、法令のことと併せて勉強になりました。このような制度・実態を把握しておかないと、今の自分たちの働き方のどこが問題なのかわからなくなるため、問題に気づく支店を養ううえでも重要だと感じた。【自治労】
- ・物流・医師等の職場環境について、過酷な労働条件と知った。労働時間があまりにも多いことに驚愕。【電機】
- ・無駄な時間をはぶいてもまだ時間が足りない物なんだなと思った。あまりにも時間をけずると次は技術力の低下につながったりするので難しい問題だ【全水道】

